

山菜

奥越地域は森林面積率が約85%と、県内全体の平均(約75%)に比べ森林の割合が大きく、山に関する資源は豊富といえます。

以前より朝市や直売所での山菜の販売はありましたが、最近では勝山市小原地区での収穫体験や大野市和泉地区でのインターネット販売など、新しい動きも見られます。



1 生産概況

ほとんどが天然物で、自生しているものを収穫・販売しています。

勝山市荒土町ふるさとづくり協議会では、休耕田において福井県総合グリーンセンターで選抜したウド(福在来3号)を約10年前から栽培しています。



2 加工品

大野市和泉地区では加工品に力を入れており、7種の塩蔵品を販売しています。



3 販売

①道の駅で販売しています

道の駅「九頭竜」 <http://www.kuzuryu2300.com/>

道の駅「越前おおの荒島の郷」 <https://arashimanosato.com/>

②通信販売で購入できます

株式会社平成大野屋(越前おおの結楽座) <https://shop.h-onoya.co.jp/>